

2025年7月1日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学

東北大学発スタートアップ起業支援プログラムに 13件を新たに採択

【発表のポイント】

- 大学発スタートアップ創出に向けた事業性検証や技術のブラッシュアップによりビジネスモデルの確立を目指す支援プログラムに13件を採択しました。
- 今後、事業化資金を提供するほか、メンタリングやマッチングイベント機会を提供し、研究者や学生の事業化を後押しします。

【概要】

東北大学は、新産業創出が求められる中で、社会変革の原動力となる大学発スタートアップの創出を支援する取り組みを行っています。その一環として、事業化の意志を持つ研究者や学生を対象に社会的インパクトのある研究成果の事業化を支援する東北大学ビジネス・インキュベーション・プログラム（以下BIP）を実施しています。この度、2025年度学内公募に係る審査の結果、13件を採択しました。

BIPでは、2013年7月の開始以降、これまで107件を支援しており、そのうち37件がスタートアップ企業の設立につながりました。BIP事業期間において、PoC（Proof of Concept）^{注1}確立に向けた検証、知財の獲得、BIP終了後に必要な外部資金獲得準備、創業メンバーの探索など、起業化に向けた基盤作りなどを行っています。

本学は国際卓越研究大学の目標と重点成果指標において、将来的なスタートアップ創出数の大幅増を掲げており、今後もスタートアップの創出を加速するべく各種施策に取り組んで参ります。

【用語解説】

注1. PoC（Proof of Concept）

新たな技術やアイデアの実現可能性を、本格開発の前に確かめるための小規模な検証のこと。技術的な課題やリスクを事前に把握することを目的とします。

【関連リンク】

スタートアップ事業化センターウェブサイト：<https://startup.tohoku.ac.jp/>

2025 年度東北大学ビジネス・インキュベーション・プログラム（BIP）採択内容

所属部局	実施代表者	役職	実施内容
大学院歯学研究科	小関 健由	教授	誰でも手技が身につく！光×音×自習で学ぶ歯周治療学習装置の開発
大学院農学研究科	伊藤 幸博	准教授	イネもやしを用いた家畜疾病治療用抗菌タンパク質の超低コスト生産
大学院工学研究科	桑波田 晃弘	准教授	磁気と免疫による低侵襲がん治療システムの事業化検証
大学院医工学研究科	Sherif Rashad	准教授	セルフリーRNA を用いた低コスト、高性能な新規バイオマーカーサービス事業化検証
材料科学高等研究所	石橋 孝介	特任研究員	海水を活用した地産地消型水素製造システム
大学院工学研究科	朱 鴻民	教授	アルミニウムのアップグレードリサイクル
大学院医学系研究科	石倉 清秀	特任准教授	AI 解釈アルゴリズムを実装したゲノム検査サービスの事業化検証
大学院医学系研究科	津田 聡	准教授	オキュロミクスを活用した未来型健診
大学院環境科学研究科	松八重 一代	教授	リソースロジスティクス情報基盤構築
加齢医学研究所	河岡 慎平	准教授	心身疲労の可視化・軽減に基づくウェルビーイングビジネス
タフ・サイバーフィジカル AI 研究センター	大野 和則	教授	レトロフィット技術を利用した建設機械の自動運転
大学院薬学研究科	浅井 禎吾	教授	合成生物学を基盤にした天然物-ペプチド複合体中分子ライブラリー構築と創薬応用

金属材料研究所	吉野 将生	特任准教授	レーザー耐久性を向上した単結晶光学材料の事業化
---------	-------	-------	-------------------------

事業期間：2025年7月1日～2026年3月

【問い合わせ先】

東北大学 産学連携機構
スタートアップ事業化センター
TEL: 022-752-2320

お問合せフォーム：

<https://forms.gle/Lpzo4HkF4GfgUAHa9>

